

学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
商業科	2	商業	課題研究(地域活性化A・B班)	2	—				
科目の目標	商業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てることを目標とする。								
評価の観点	関心・意欲・態度 課題研究について理解し、関心を持ち、自ら進んで課題設定をし、解決しようとしているか。課題解決に向けた努力をしているか。	思考・判断 自らの計画について、検証し、方法を探る努力をしているか。収集した情報を精査し判断材料としているか。課題解決の内容を分かりやすくまとめているか。	技能・表現 資格取得では、資格試験に合格できるだけの知識・技能が身に付いたか。調査・研究では、調査方法、研究方法が身に付いたか。	知識・理解 設定した課題については、一定の解決が得られたか。					
単元名	項目名	学習到達目標		補助教材	評価方法				
課題の設定	年間計画	年間を通しての課題と毎時の計画を設定させる。			自ら取り組む姿勢				
資格取得	課題研究の意義	ビジネスを学ぶ生徒として常に言葉遣いに留意させる。将来経済社会の一員となることへの自覚を促し商業倫理を養う。自発的学習をさせる。		全商珠算電卓実務検定 模擬試験問題集2級	提出物 小テスト 提出物 小テスト				
資格取得	全商珠算電卓実務検定2級	全商珠算電卓実務検定2級 利息計算を理解させる。(月数) 全商珠算電卓実務検定2級 利息計算を理解させる。(日数) 全商珠算電卓実務検定2級 元利合計を理解させる。 全商珠算電卓実務検定2級 手形割引の計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定2級 売買・損益の計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定2級 仲立人の手数料計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定2級 伝票算の解法を理解させる。							
資格取得	全商珠算電卓実務検定2級	全商珠算電卓実務検定、普通計算及びビジネス計算を理解させる			自ら取り組む姿勢 提出物 小テスト				
課題研究 テーマ	班活動 調査項目の設定、問題解決	調査・実験・研究の対象を絞り込み、予備調査等必要があれば実施調査・実験・研究の対象となる課題を決めさせる。グループで取り組む場合には、役割分担を決める。			自ら取り組む姿勢 提出物 小テスト				
課題研究 テーマ	班活動 調査項目研究	班ごとで研修地での地域活性化について研究する。			自ら取り組む姿勢 提出物 小テスト				
課題研究 テーマ	班活動 調査結果の考察	研修旅行先での調査結果についてまとめさせる。							
資格取得	全商珠算電卓実務検定1級	全商珠算電卓実務検定1級 利息計算を理解させる。(日数) 全商珠算電卓実務検定1級 元利合計を理解させる。 全商珠算電卓実務検定1級 手形割引の計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定1級 売買・損益の計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定1級 仲立人の手数料計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定1級 利息計算を理解させる。(月数) 全商珠算電卓実務検定1級 元利合計を理解させる。 全商珠算電卓実務検定1級 手形割引の計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定1級 売買・損益の計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定1級 仲立人の手数料計算を理解させる。		全商珠算電卓実務検定 模擬試験問題集1級	自ら取り組む姿勢 提出物 小テスト				
資格取得	全商珠算電卓実務検定1級	全商珠算電卓実務検定1級 複利の計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定1級 減価償却の計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定1級 経営分析の計算を理解させる。① 全商珠算電卓実務検定1級 経営分析の計算を理解させる。② 全商珠算電卓実務検定1級 伝票の解法を理解する			自ら取り組む姿勢 提出物 小テスト				
資格取得	全商珠算電卓実務検定1級	全商珠算電卓実務検定1級 複利の計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定1級 減価償却の計算を理解させる。 全商珠算電卓実務検定1級 経営分析の計算を理解させる。① 全商珠算電卓実務検定1級 経営分析の計算を理解させる。② 全商珠算電卓実務検定1級 伝票の解法を理解する			自ら取り組む姿勢 提出物				
課題研究 テーマ	班活動 調査結果の考察	研修旅行先での調査結果についてまとめさせる。実習の都度、到達度の確認と自らの取り組み整理分析する。			自ら取り組む姿勢 提出物				
課題研究 テーマ	班活動 調査結果の考察	研修旅行先での調査結果についてまとめさせる。			自ら取り組む姿勢 提出物				
課題研究 テーマ	班活動	研修旅行先での調査結果についてまとめさせる。							
課題研究 テーマ	班活動 調査結果の考察	研修旅行先での調査結果についてまとめさせる。			自ら取り組む姿勢 提出物				
課題研究 テーマ	課題研究発表準備	アプリケーションソフトを使用し、適切なプレゼンテーションができる							
課題研究 テーマ	班活動 調査結果の考察	研修旅行先での調査結果についてまとめさせる。			自ら取り組む姿勢 提出物				
課題研究 テーマ	課題研究発表準備	プレゼンテーション能力を高めさせる。実習の都度、到達度の確認と自らの取り組みを分析する。1年間の取り組みについて考察させる。							
課題研究 テーマ	班活動	研修旅行先での調査結果についてまとめさせる。			自ら取り組む姿勢 提出物				
課題研究発表 課題研究発表	課題研究発表会 課題研究発表会	商業科目を学んだ成果と研修先での調査研究をまとめるさせる。商業科目を学んだ成果と研修先での調査研究を発表させる。			自ら取り組む姿勢 提出物				

学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
商業科	2	商業	課題研究(簿記班)	2	—				
科目の目標	商業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てることを目標とする。								
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解					
	自らの進路や興味・関心に関連させて課題の設定をし、課題を解決しようとしている。	目標達成に必要な情報を収集し、学習活動の工夫に取り組んでいる。	資格取得では、資格試験に合格できるだけの知識・技能が身に付いている。	課題解決や目標達成に必要な知識を身につけるとともに、その内容を理解している。					
単元名	項目名	学習到達目標		補助教材	評価方法				
課題の設定	課題研究の意義	・課題研究の意義を理解している。 ・進路や興味・関心と関連した課題を設定することができる。			班分け	○	○	○	○
	年間計画の作成	・年間を通しての課題と毎時の計画を設定する。			計画書				
資格の取得	全商簿記実務検定2級	・目標達成に向けた学習を進める。		最新段階式簿記検定問題集	生徒観察 確認テスト	○	○	○	○
資格の取得	全商簿記実務検定2級	・目標達成に向けた学習を進める。		最新段階式簿記検定問題集	生徒観察 確認テスト	○	○	○	○
資格の取得	全商簿記実務検定2級	・目標達成に向けた学習を進める。		最新段階式簿記検定問題集	生徒観察 確認テスト	○	○	○	○
課題研究 テーマ	調査項目の設定	・調査の対象を絞り込む。 ・調査の対象となる課題を設定する。 ・班の役割分担を決める。			生徒観察 提出物	○	○	○	○
調査研究	調査項目研究	・班ごとで研修地での地域活性化について研究する。			提出物 小テスト	○	○	○	○
調査研究	調査結果の考察	・研修旅行先での調査結果についてまとめる。			提出物	○	○	○	○
資格取得	全商簿記実務検定2級	・目標達成に向けた学習を進める。		最新段階式簿記検定問題集	生徒観察 確認テスト	○	○	○	○
資格取得	全商簿記実務検定2級	・目標達成に向けた学習を進める。		最新段階式簿記検定問題集	生徒観察 確認テスト	○	○	○	○
資格取得	全商簿記実務検定2級	・目標達成に向けた学習を進める。		最新段階式簿記検定問題集	生徒観察 確認テスト	○	○	○	○
調査研究	調査結果の考察	・研修旅行先での調査結果についてまとめる。			提出物	○	○	○	○
調査研究	調査結果の考察	・研修旅行先での調査結果についてまとめる。			提出物	○	○	○	○
調査研究	調査結果の考察	・研修旅行先での調査結果についてまとめる。			提出物	○	○	○	○
課題研究発表	課題研究発表準備	・パソコンによるプレゼン資料を作成する。 ・役割分担を明確にし、準備を効率的に進めることができる。			生徒観察				
	課題研究発表準備	・パソコンによるプレゼン資料を作成する。 ・役割分担を明確にし、準備を効率的に進めることができる。			発表資料 生徒観察	○	○	○	○
	課題研究発表準備	・発表内容を適切に表現できる。 ・役割分担を明確にし、準備を効率的に進めることができる。 ・相手に伝わるように工夫した発表をすることができる。 ・商業科目を学んだ成果と調査研究をまとめる。			発表資料 生徒観察 報告書	○	○	○	○

学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
商業科	3学年	商業	課題研究(簿記班)	2単位	—				
科目の目標	商業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。								
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解					
	・事前の準備がなされているか。 ・自主的・意欲的に取り組んだか。 ・出席状況は良好か。	・全体(学期)計画が確立されているか。 ・計画に従い、研究を進め、自分の考えや判断を盛り込み工夫することができたか。	・報告書の内容が適切であるか。 ・発表内容や発表技法が適切であるか。	・研究の内容が理解できているか。 ・研究の整理ができているか。					
単元名	項目名	学習到達目標		補助教材	評価方法				
個人研究テーマの設定		・各自の研究テーマについて決定する。(設定の理由、動機)		・日商簿記検定模擬試験問題集 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級会計 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級原価計算	・学習活動への参加や態度 ・問題集 ・課題提出物 ・小テスト	○	○	○	○
年間学習計画の作成 (学習計画に従い実施)		・研究テーマに基づき学習計画を立てる。 (仮説、資料収集、分析・検証、まとめ、発表、報告会)							
模擬問題集答練	新出題範囲の内容 ・平成28年6月検定より適用分の確認	・問題演習に繰り返し取り組む。 ・専門的な知識を習得するため、課題について収集した情報を整理して、記録や報告などを書いたりすること能力を養う。							
研究資料の収集		・研究テーマに基づき資料を収集し分析する。		・日商簿記検定模擬試験問題集 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級会計 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級原価計算	・学習活動への参加や態度 ・問題集 ・課題提出物 ・小テスト	○	○	○	○
模擬問題集答練	新出題範囲の内容 ・圧縮記帳 ・ファイナンス・リース ・オペレーティングリース	・専門的な知識を習得するため、課題について収集した情報を整理して、記録や報告などを書いたりすること能力を養う。 ・問題演習に繰り返し取り組む。							
研究資料の収集		・研究テーマに基づき資料を収集し分析する。		・日商簿記検定模擬試験問題集 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級会計 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級原価計算	・学習活動への参加や態度 ・問題集 ・課題提出物 ・小テスト ・資格取得状況	○	○	○	○
模擬問題集答練	新出題範囲の内容 ・課税所得の算定方法	・専門的な知識を習得するため、課題について収集した情報を整理して、記録や報告などを書いたりすること能力を養う。 ・問題演習に繰り返し取り組む。							
(学習計画に従い実施)				・日商簿記検定模擬試験問題集 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級会計 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級原価計算	・学習活動への参加や態度 ・問題集 ・課題提出物 ・小テスト	○	○	○	○
研究資料の収集		・研究テーマに基づき資料を収集し分析する。		・日商簿記検定模擬試験問題集 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級会計 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級原価計算	・学習活動への参加や態度 ・問題集 ・課題提出物 ・小テスト	○	○	○	○
模擬問題集答練	新出題範囲の内容 ・連結会計	・専門的な知識を習得するため、課題について収集した情報を整理して、記録や報告などを書いたりすること能力を養う。							
研究資料の分析		・研究テーマに基づき資料を収集し分析する。		・日商簿記検定模擬試験問題集 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級会計 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級原価計算	・学習活動への参加や態度 ・問題集 ・課題提出物 ・小テスト	○	○	○	○
模擬問題集答練	新出題範囲の内容 ・連結会計	・専門的な知識を習得するため、課題について収集した情報を整理して、記録や報告などを書いたりすること能力を養う。							
研究資料のまとめ		・研究内容を整理し、プレゼンテーション用発表作品を制作する。		・日商簿記検定模擬試験問題集 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級会計 ・全商簿記実務検定 ・模擬試験問題集1級原価計算	・学習活動への参加や態度 ・問題集 ・課題提出物 ・小テスト ・資格取得状況 ・作品制作 ・報告書、発表作品の制作	○	○	○	○
模擬問題集答練	新出題範囲の内容 ・連結会計	・専門的な知識を習得するため、課題について収集した情報を整理して、記録や報告などを書いたりすること能力を養う。							
講座内発表会の準備		・研究内容を整理し、プレゼンテーション用発表作品を制作する。							
プレゼンテーション準備		・専門的な知識を習得するため、課題について収集した情報を整理して、記録や報告などを書いたりすること能力を養う。							
講座内発表会		・講座内発表会を実施する。			・学習活動への参加や態度 ・問題集 ・課題提出物 ・作品制作 ・報告書、発表作品の制作	○	○	○	○
グループ内発表会		・他人の研究内容や発表作品を相互評価する。また、自己評価も行う。							
研究報告書提出		・研究のまとめとして報告書を提出する。							

学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
商業	3年	商業	課題研究(ビジネス経済応用班)	2	7 実教 326 ビジネス経済応用				
科目の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスに必要な経済に関する知識を習得させ、経済社会の動向について理解させる。 ・サービス経済社会に適切に対応する能力と態度を育てる。 								
評価の観点	関心・意欲・態度 ●経済や企業経営、経済社会の動向について理解することを目指して、主体的に取り組もうとしているか。	思考・判断・表現 ●経済社会の動向について思考を深め経済や企業経営に関する基礎的・基本的な知識と技術をもとに適切に判断し、外部に表現する創造的な能力を身に付けているか。	技能 ●経済社会の動向への考察やサービス経済社会に適切に対応する基礎的・基本的な技術を身に付け、活用することができ、合理的に計画し、その技術を適切に活用しているか。	知識・理解 ●経済や企業経営に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、適切に対応することの重要性について理解しているか。					
単元名	項目名	学習到達目標		補助教材	評価方法				
第1章 サービス経済化とサービス産業	1. 産業構造の変化と労働	●わが国における産業構造の移りかわりや、サービス経済化の進展要因について、労働市場の変化、消費構造の変化を通して理解させる。		ビジネス経済応用問題集					
	2. サービス産業の現状	●経済の発展にともなって出現した新しいサービス産業の役割と、その特徴について理解させる。 ●対個人サービス産業や対事業所サービス産業の現状について理解させる。			確認テスト		○		◎
第2章 経済の国際化	1. 企業の国際化・グローバル化	●企業は成長を求めて国際的なビジネス活動を展開し、その活動が国際化からグローバル化へ進展していることを理解させる。 ●わが国企業のグローバル化の実態を具体的に理解させる。 ●地域の発展・成長をねらいとした世界的な地域連携の動向について学習させる。 ●世界の地域経済統合について、それぞれの構成国を理解させ、その趣旨を学習させる。			発表(板書) 確認テスト	○	○	◎	◎
	2. 国際化の進展と国際収支	●国際収支の構造について理解させる。 ●国際収支と国内総生産などの指標との関係、また国内総生産の三面等価の原則について理解させる。 ●国際収支の発展段階説を通して、債権国と債務国について理解させる。				○			
	3. 貿易の利益と課題	●わが国における経済の国際化の進展について、国際収支の変化と関連付けて理解させる。			確認テスト		○		◎
	4. 国際資本移動	●国際資本移動の形態と役割について理解させる。 ●金融のグローバル化について、具体的な事例を通して理解させる。 ●欧米の金融問題や、その問題を踏まえた金融規制を通して、国際資本移動の現状と今後の課題について考察させる。					◎		
	5. 外国為替	●貿易が国民生活の維持および産業発展に必要不可欠であることを理解させ、また、貿易が比較優位の原理に基づいて行われることを理解させる。 ●国際分業の利益について理解させる。			確認テスト		◎		○
第3章 金融市場と資本市場	1. 金融取引の発達	●金融取引の概念およびそのリスクについて理解させる。 ●取引される金融商品について確認させ、家計および企業の金融取引の現状を理解させる。			発表(板書)		○	◎	
	2. 貯蓄と投資の動向	●直接金融と間接金融について、それぞれ金融機関との関わりを通して理解させる。 ●経済活動における貯蓄と投資の意義について理解させる。			確認テスト		○		◎
	3. 金融市場と資本市場の役割	●金融市場の概念とその意義について確認し、企業の営業活動と資金調達を通して短期金融市場の概要について理解させる。 ●資本市場の概要について債券市場と株式市場を中心に理解させる。							
	4. 金融市場と資本市場の課題	●金融庁の役割とその諸政策を通して、金融市場・資本市場を支える行政組織について理解させる。 ●経済の国際化による金融市場・資本市場への影響と今後の課題について考察させる。			確認テスト		○		◎
第4章 企業経営	1. 企業経営の特色	●日本の経営の特色について、基本的な知識や概念の理解を通して考えさせる。 ●経営理念の重要性について考察させる。 ●日本の経営の課題を、具体的な事例をもとに考察させる。			発表(板書)	○	○	◎	
	2. 企業経営と外部環境	●わが国の企業をとりまく外部環境の変化についての知識を身に付け、企業経営に影響を及ぼしている現状について理解させる。 ●外部環境の変化の過程でどのような企業経営が必要か、その方向性を考察させる。							
	3. 企業の社会的責任								
	4. 企業の海外進出と経営	●わが国の企業の海外進出の経緯とその変化について理解させる。また、国際経済の中で何が重要なのかを企業の側面から理解させる。 ●企業経営の現地化や、地域社会への貢献の必要性について、具体的な事例を通して理解させる。			確認テスト		○		◎
第5章 ビジネスの創造と地域産業の振興	1. 起業の手続き	●起業の意義と経営理念の重要性、また、起業に対する支援制度について理解させる。							
	2. 新たなビジネスの展開	●わが国における新たなビジネスの現状について、具体的な事例を通して理解させる。 ●具体的なテーマを設定し、手順に沿って、ビジネスを取り巻く状況を踏まえた新たなビジネスを考察させる。			発表(板書)		○		◎
	3. 地域ビジネス事情	●身近な地域のビジネスの動向やビジネスに役立つ資源について、調査や研究を行わせる。 ●調査や研究の結果をもとに、地域産業振興のための具体的なビジネスアイデアを考案し、ビジネスプランを作成する実習をさせる。			確認テスト		○		◎